

今、わたしが住む地球には、いろいろな環境問題が起きています。

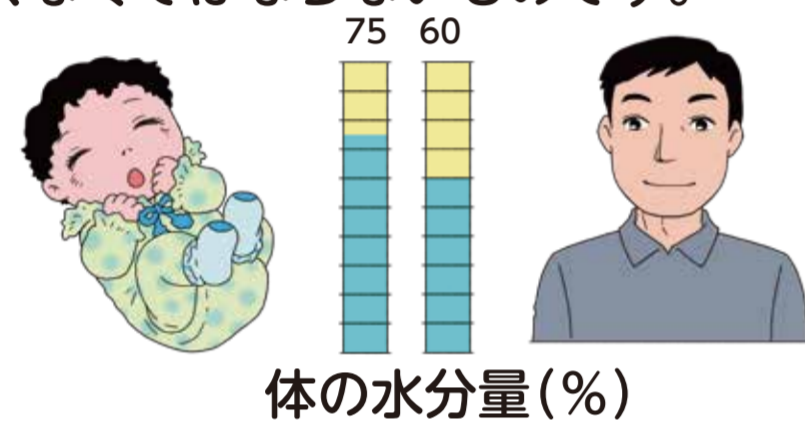
環境問題について調べて、自分にできることを実行しましょう。

水を大切にする都市を目指して

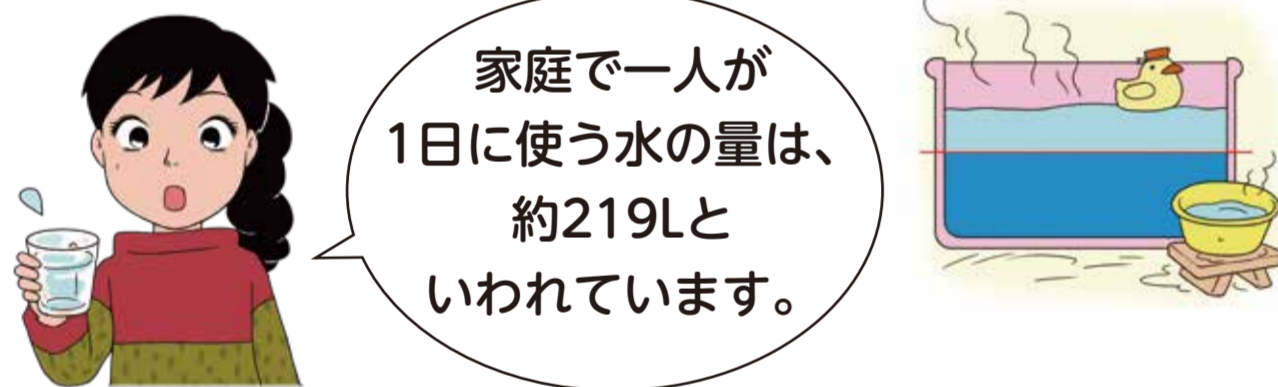
私たちの生命をつなぐ水

私たち人間の体の大部分は水分で占められていて、毎日必要な水分は1/3が飲み水から、2/3が食べ物から補っているといわれています。また、他の動物や植物にも水は欠かせません。

水は、地球の生き物にとって、空気や食べ物と同じように、なくてはならないものです。



1日に使われる水の量



用途	使い方	使用量
手洗い	1分間流し続けた場合	約12L
シャワー	3分間流し続けた場合	約36L
食器洗い	5分間流し続けた場合	約60L

たとえば歯をみがく時
 コップ1杯の場合
 30秒間流し続けた場合



安全でおいしい水を供給するための取組

東京都では、森林などの水源から川に流れた水を浄水場できれいにし、水道水として家庭に届けています。オゾン(*1)の酸化力や活性炭(*2)の吸着・分解の機能を活用した高度な浄水処理で安全でおいしい水が家庭に届きます。

水の循環

地球上の水は太陽熱で蒸発して水蒸気となります。そして、大気中で気体が液体になることで雨や雪となって地上に降ります。その一部は地中にしみこんで地下水になりますが、大部分は川や海にもどり、浄化処理されて家庭で使われます。



水の再利用 (雑用水利用)

雑用水は、家庭で使われる水の中で、トイレなど飲み水以外に使われる水です。水道水に替えて、ろ過処理した雨水や産業排水をリサイクルして使われています。

水の浄水

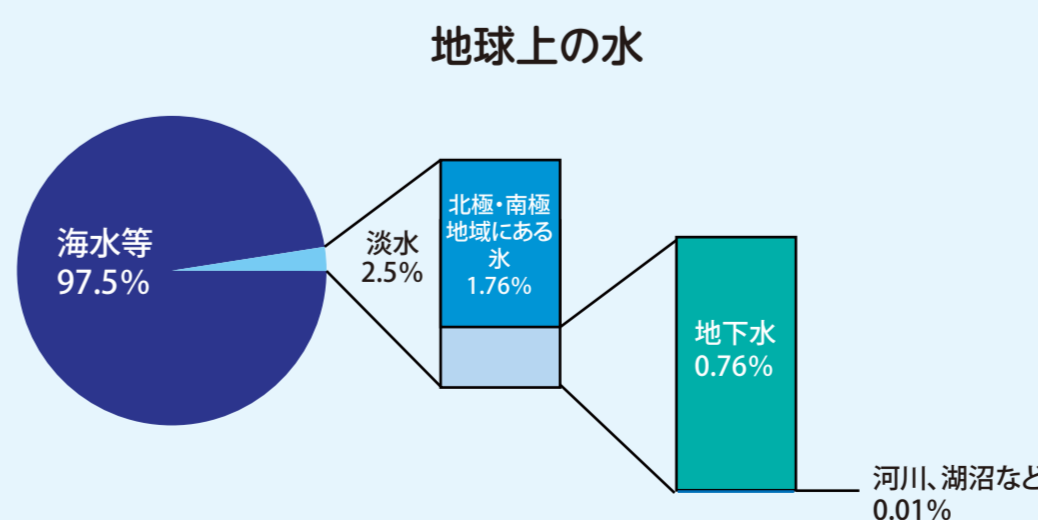
浄化槽の設置や下水処理場で浄化されているほか、自然の水が土にしみ込んでろ過される自然の浄化能力や微生物を利用して水をきれいにしています。

*1 大気中にある酸素が結びついた気体で強い殺菌力がある
 *2 有害物質を除去する性質がある炭素を主成分とする物質

限りある水資源

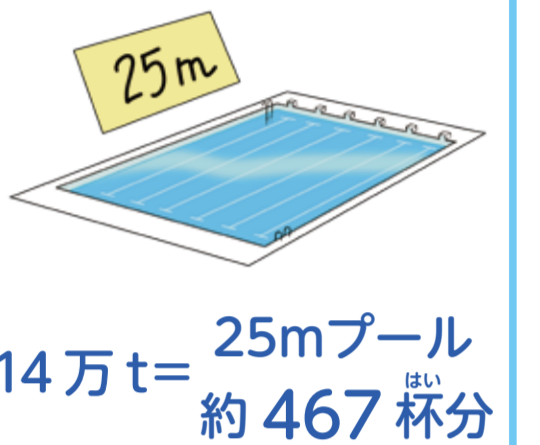
地球にある水のうち、97.5%は海水で、淡水(*3)は2.5%です。私たちが利用できる水は、海や北極・南極地域にある氷を除いた残りの河川や湖、地下水などの淡水約1%程度になります。

*3 淡水…塩分濃度が0.05%以下の水。



海水の淡水化

九州地方や沖縄地方を中心に全国で海水から飲み水をつくる施設が約70か所作られています。そこでは1日あたり約14万tの飲み水をつくることができま



東京都の取組

- ▶工場等からの排水について基準値を定め排水を規制
- ▶東京湾干潟再生 (葛西海浜公園人工干潟)
海水を浄化してくれるゴカイやアサリなどの貝が生息している干潟の保全や再生に取り組んでいます。



誰もが、今もこれからも、幸せに暮らすためにできることをやってみよう

今、私たちが住む地球には、いろいろな環境問題が起きています。これまで学んだヒートアイランド・ごみ問題・生物多様性も、私たちの暮らし方と深く関係していました。

これからも環境問題について調べて、自分にできることを実行しましょう。

